

情報解禁:2024年10月19日午前2時



プレスリリース

ダイバーズ デイト

オリスの代表的デザインが生まれて60年目の今年、1960年代のスピリットとスタイルを引き継ぎつつ、更にアップグレードしたコレクションを発表します。

ORIS
HÖLSTEIN 1904



オールシーズン 型腕時計

オリスの最初のダイバーズウォッチが世に出てから60年が経った今、遊び心溢れるクリエイティブな時代のデザインを踏襲した、新作ダイバーズ デイトの登場です。

私たちが懐古的なものに惹かれるのは何故でしょう。科学者によると、ノスタルジアとは人間の自然な感情で、過去の良さを振り返ることで、未来への希望を抱くのだそうです。ノスタルジアが必要なものかどうかはさておき、オリスの新作ダイバーズ デイトは心温まるノスタルジックな感情を呼び覚ますものです。

1960年代、先の世界戦争時代を過ぎて、新しい世代が台頭してきました。経済的にゆとりができて自由になった創造性が、マス

66

ショーン・コネリーのジェームスボンドに代表される、魅力的な時代でした。

メディアの発達に後押しされて、暗い世の中から新しい希望にあふれる未来へと向かった時代です。後の世代に、楽しくて情熱的と評される、大胆なアートや音楽、映画、ファッションやデザインが生まれました。ショーン・コネリーのジェームスボンド、アラン・ドロン、ジェーン・バーキン、ビートルズ、マリィ・クワントやミニスカートなどに代表される、スウィング・シックスティーズと呼ばれる時代です。

そのころオリスは世界有数の規模を誇る時計メーカーとして、しゃれたデザインと信頼性の高い機能の機械式時計で知られていました。その製品の多くは実用的なツールウォッチ(ビッグクラウンポインターデイト)は既に30年間世界で愛用されていました)でしたが、当時の新しいライフスタイルに合わせたモデルもありました。スキューバダイビングも新しいレジャーのひとつとして、ジャック・クストーやコマンダー・ボンドなどの人気によって世界に広まりつつありました。

ダイビングに魅せられた人たちのために、オリスは高い機能と視認性を備えた、本格的で遊び心のある時計を開発しました。水中ではまず視認性が第一です。

その最初のダイバーズウォッチから50年経った2015年、デザインをアップデートしてダイバーズ65(シックスティファイブ)を発表しました。サファイアクリスタルのドーム型風防、ステンレススチールケースに最新式の自動巻ムーブメントでグレードをアップしたものでした。1960年代のスピリットを彷彿させるデザインで人々に笑顔をもたらしました。そして、今年60周年を迎えて、更にアップグレードしました。

一緒に楽しみましょう

新しいデザインでアップグレードされた新作ダイバーズデイトのミッションは、人々に笑顔をもたらすことです。

大人気を博したオリスのモデルが生まれ変わりました。スタイリッシュで遊び心に満ちたデザインのダイバーズ デイトは1965年のオリジナルを現代的にアップグレードしたものです。

既存のダイバーズ65の緩やかなフォームはそのままに、全てのディテールを見直してスタイルと機能をアップグレードしました。

スチール部分はわずかに重量感を加えて時計の存在感を増し、風格を上げると同時に防水機能も10気圧(100m)から20気圧(200m)防水にアップしました。レジャーダイビングに適した、スポーティなモデルです。

気取らないラグジュアリー
新作のダイバーズ デイトは信頼性の高い機能を備えながら、スタイリッシュで着け心地の良い時計です。

逆回転防止ベゼルも、グリップ性と堅牢度を向上させて、セラミックインサートを採用しました。

文字盤にも繊細な改良を加えています。アワーマーカーのエッジに角度をつけました。一見では分かりにくい違いではありませんが、視認性を向上させています。文字のフォントもこのコレクション専用に開発したものです。今回発表したブラック、ブルー、ベージュの3色は1960年代のインダストリアルカラーから採用しています。

メタルブレスレットも改良し、クイックストラップチェンジシステムにより、付属のブラックラバーストラップとの交換が簡単です。防水性能を向上させましたが、裏蓋をシースルーにしました。オリスのキャリバー733も性能を向上させて、パワーリザーブを41時間に延長しています。60年間を経て、ダイバーズ デイトは引き続き所有する喜びを提供します。





時代を振り返る

オリスのデザインを統括するルーカス・ブールマンに、デザイン黄金期のスタイルやスピリットがどのように新作ダイバーズを生み出したかを語ってもらいます。



ルーカス、久しぶりのインタビューなので、改めて自己紹介してください。

いいですよ。私はルーカス・ブールマン、オリスのデザインを統括しています。今37歳でオリスに入社して9年目です。以前はデザイン会社に勤めていました。大学で工業デザインを専攻しました。時計のデザインはとても面白くて、毎日仕事を楽しんでいます。

デザインに携わった時計で一番印象に残るものは？

今も現役のモデルを含めてたくさんのコレクションを手がけました。廃盤になったものもあります。特に印象深いのはクロノリスです。歴史的でユニークなデザインです。そして、勿論プロパイロットX、とりわけスケルトンタイプのキャリバー115は、オリスでは特別なデザインですね。今見ても、理にかなったものですが、出来た瞬間から完成度の高さが際立っていました。

あなたが入社してから、オリスのデザインはどのように進化しましたか？

形や色が大胆になってきたと思います。以前はもっとテクニカルで慎重、地味な印象でした。パイロットウォッチやダイバーズウォッチとしての機能に対する信頼性に重点を置いていましたね。今は目覚ましい新技術を取り入れ始めています。例えばレーザー加工の文字盤や、3Dプリント技術を使ったケースなど、意表を突くイノベーションで楽しさを提供しています。



白紙に向かったときに頭に浮かぶデザインの主な基準はなんですか？

出来上がりが楽しく、笑顔をもたらすようなものであるということです。本格的な機能を備える時計にも当てはめます。

オリスファンや、時計愛好家の皆さんにとってオリスのデザインはどのように受け取られているでしょう？

オリスの愛用者は以前より好奇心旺盛になっていて、革新的かつ洒落の効いたデザイン

に気づいていると思います。業界ではそのようにみられています。

小さい時計に、オリスのメカを納めるのは簡単ではないでしょう？

細かいところに注意を払わなければなりません。一方で、全体像を把握する必要があります。美しく、オリスのコレクションにふさわしいものでなければなりません。些細なことが大きな違いを生みます。それは完成品を見なければわからないことでもありま

す。例えば新作のダイバーズには、インデックスにちょっとした変化を付けましたが、これが時計の存在感に変化を与えています。無くなって初めて気づくくらいの小さな違いです。プロパイロットXのレーザー文字盤のような、技術的イノベーションとは全く違うデザインアプローチです。どれもエキサイティングなものです。

新作ダイバーズのデザインについてはどうですか？

オリジナルは発売された1960年代の特徴的なデザインで、オリスの宝でもあります。いくつか基本ルールのようなものがあった、数字に使われたタイポグラフィ、ドーム型クリスタル、フラットな側面などです。回転ベゼルやリベット式のメタルブレスレットも基本要素です。

デザインを新しくするにあたって、1960年代のスピリットをどう取り入れましたか？

オリジナルの姿を残すことは重要です。色は1960年代のスピリットを表していると思います。

66

新作ダイバーズは大人っぽく、落ち着いた感じでありながら、楽しくてスタイリッシュな、アラン・ドロンのようなイメージです。

新しいデザインを造る過程で原型を残したものの、刷新したものは？

リベット式のメタルブレスレットは残したかったので、あまり大きくは変えていません。ケースバックは以前と違って、シースルーになっています。側面に少し薄くしてコンパクトにしました。

時計を一見したシルエットで評価する傾向がありますが、時計に個性と完成度を与えるディテールは何ですか？

勿論、我々は全てのパーツをひとつひとつ見直しました。更に洗練され、且つ頑丈な時計をつくりたかったのです。そこでベゼルインサートをセラミックにして、20気圧（20メートル）防水にしました。ダイバーズ65（シックスティファイブ）の倍です。他のディテールも全て見直しました。文字盤の書体を新しく開発し、アワーマーカーのエッジに角度を付けました。ブレスレットのクラスプを更に安定させて、クイックチェンジシステムをブレスレットと付属のラバーストラップの両方につけました。

色彩はかなり抑えています、なぜですか？

1960年代のインダストリアルな色を採用しました。美しく、飽きの来ない色合いです。

新作のダイバーズ デイトを腕につけた感じはどうでしょう？

1960年代のスタイリッシュなライフスタイルを感じると思います。映画「太陽が知っている」のアラン・ドロンのような、飾らないカッコよさを思い浮かべてください！

ダイバーズ デイト

新作のステンレススチール製ダイバーズ デイトは3色展開で、クイックチェンジストラップが付属しています。

詳細

ケース マルチピースステンレススチールケース、ブラックセラミックインサートの逆回転防止ベゼル
サイズ 39.00mm
文字盤 ブラック、ブルー、ベージュ
ルミナスマテリアル センター針とインデックスにスーパールミノバ®充填
風防 サファイアクリスタル、両面ドーム加工、内面無反射コーティング
ケースバック ステンレススチール、ねじ込み、シースルーミネラルガラス
オペレーティングデバイス ステンレススチール製ねじ込み式リューズ
ブレスレット マルチピースステンレススチールブレスレット、フォールディングクラスプ、クイックストラップチェンジシステム、付属用ブラックラバーストラップ(ステンレススチールバックル付)付属
防水 20気圧(200m)

ムーブメント

ナンバー オリス733
ファンクション 時分秒針、6時位置に日付表示、ファインタイミングデバイス、ストップセコンド
ワインディング 自動巻
パワーリザーブ 41時間

税込価格 418,000円
発売 2024年10月



733 7795 4054-Set



733 7795 4055-Set



733 7795 4051-Set



733 7795 4054-Set



733 7795 4055-Set



733 7795 4051-Set

情報解禁:2024年10月19日午前2時

オリスジャパン株式会社

03 6260 6876

Info.jp@oris.ch

